

1月

# 学校だより

人丸小学校  
2021.1.7

## 「ノー」の理屈より「イエス」の知恵

校長 西口 隆

2021年(令和3年)が始まりました。今年が皆様にとって輝かしい一年となりますことを、心よりご祈念申し上げます。今年の干支「丑」という漢字には、芽が種子の中で生じているものの、表には出てこない状態を表す意味があるようです。「丑」が示すとおり、良いことの兆しが見える一年になることを願うばかりです。

今年の大きな予定といえば、7/23～8/8の東京オリンピック、8/24～9/5の東京パラリンピックが浮かびますが、その開催はどうなることでしょうか。先が見えない現況の中、大会関係者や選手たちの思いは想像もつきません

さて、ずいぶんと前のことですが、職場で私が新しいことを提案すると、その都度否定的な意見をもらうことがありました。提案の仕方がまずく、説得する力も不足していたからなのでしょうが、結局「例年通り」という結果に落ち着いてしまいます。収まらない気持ちを当時の校長先生に話すと、「できない理屈を並べるのは簡単なことや。新しいことをやろうと知恵を絞って工夫するのが大切やのにな。」と、励ましてくださったことをよく覚えています。この校長先生からは、ノーの理屈よりイエスの知恵を大切にしなければならないことを教わりました。

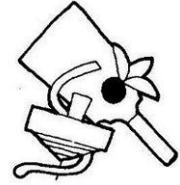
東京オリンピック・パラリンピックのように大きなことではありませんが、コロナ禍が学校に及ぼしている影響は大きく、様々な学校行事等は、前例を参考にすることができず、その都度、実施の可否から検討している状況にあります。感染症対策を理由に行事や活動を中止することは間違いなく正しいことではありますが、それでは子どもたちの学びや心の教育が十分にはできないと考えます。感染症防止対策を十分に講じながら、子どもたちにとってよりよい教育活動ができるように、本校全職員で「イエス」の知恵を絞りながら、3学期、そして令和3年度を充実させてまいりますので、引き続き、保護者や地域の皆様のご理解ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

最後に。新型コロナウイルスの影響を受け、雇用・所得環境に先行きが不透明なご家庭もあろうかとお察ししますが、本校には家庭の困りごとを感じさせる子どもは誰もいません。皆様が、家庭内では暗い表情を子どもに見せまいと心がけていらっしゃるおかげかと考えます。学校にできることは、子どもを励ますことくらいかもしれませんが、何かお困りごとがあれば、担任までお知らせください。



# 1月行事予定

7	木	始業式 短縮校時（12：10下校）
8	金	席書会 短縮校時（12：10下校）
12	火	給食開始 発育測定（5・6年） ノー残業デー
13	水	あいさつ運動 発育測定（4年・なかよし）プロジェクト 郵便局振替日
14	木	月曜日時間割 発育測定（3年）SC
15	金	子ども安全の日 発育測定（2年）シェイクアウト訓練（2校時）
18	月	発育測定（1年）
19	火	ノー残業デー
25	月	郵便局再振替日 中学校の生活講話（6年）
26	火	個別懇談日 ノー残業デー
27	水	クラブ
29	金	火曜校時 3年環境学習（明石公園）



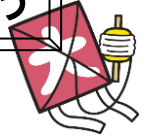
## 2月

2(火)～5(金) 人丸っ子作品展                      10(水) 本校入学説明会 クラブ  
2(火)～4(木) オープンスクール(予定)            24(水) プロジェクト

1月の生活目標    自分に合っためあてを立て、努力しよう



## 5年生 いのちの教室を終えて



命はたった一つしかない大切なものと改めて思いました。お母さんやお父さんが愛情いっぱい育ててくれたので私たちが生きています。これから自分の命を大切にしようと思います。

あらためて命の重みを感じたし、両親に感謝したいと思いました。そして今ここにいることは奇跡なんだなと思いました。あんなに小さかった命がここまで大きくなれたのは支えてくれた人たちのおかげだと思います。

妊婦体験をして、妊婦さんはとても大変なんだと思いました。一番大変と感じたのは階段をのぼる時です。お腹の下が見えなくてのぼりづらかったです。これからは、妊婦さんが困っていたら助けてあげたいと思いました。

私は生まれてから色々な人に守られ、助けられて大切にここまで育ってきたんだなあと思いました。これからも自分の命を大切に家族に感謝をしたいと思います。

私は体験をしていませんが、体験をした人が「横にならないと上から押されているみたい」と言っていたので、バスの優先座席があることになってくしました。  
そんな重くて、陣痛がとても痛い中で私を産んでくれたお母さんに、もう一度「ありがとう」と言いたいです。

命の教室で命の大切さをあらためて知りました。命は小さい小さいものから始まり、ぼくたちのように大きくなるのがすごいと思いました。小さい命を育ててくれた父や母にとっても感謝した気持ちになりました。

わたしが命の教室で印象に残ったことは、みんな違ってみんな良いということです。理由は、自分が思っている短所も別の視点から見たら長所になる話を聞いて、自分以外でも人の個性を大切にすることは大切だと思いました。